

会長挨拶



第 62 回 日本唾液腺学会学術集会
会 長 高田 隆
広島大学大学院 医歯薬保健学研究科

このたび、第 62 回日本唾液腺学会学術集会の会長を担当する機会をいただきました。歴史ある学会の大会長を拝命し、大変光栄に存じております。

さて、第 62 回学術集会では、例年の通り、会員の皆様から広く唾液・唾液腺に関する基礎的、臨床的研究のご成果の発表や唾液腺疾患の症例検討を行います。また、一般演題に加えまして、奨励賞受賞講演や海外発表支援基金報告講演を予定するとともに、特別講演とセミナーを企画させていただきました。

特別講演では、唾液や血液などに存在し細胞間情報の担い手として機能することが注目されているエクソソームと、エクソソーム中にも存在し種々の疾患や加齢などに関係することの知られているマイクロ RNA に関しまして、広島大学の田原栄俊先生に「細胞外小胞・エクソソームとマイクロ RNA の臨床応用の可能性」というタイトルでご講演をしていただきます。田原教授は日本 RNAi 研究会ならびに日本細胞外小胞学会を主宰されるとともに、マイクロ RNA やテロメラーゼに関わる研究成果をもとに、株式会社ミルテルを立ち上げられておられます。エクソソームやマイクロ RNA に関する基礎研究から臨床応用までの話を、解説していただきます。

一方、セミナーでは、本年 1 月に刊行された頭頸部腫瘍 WHO 国際分類（第 4 版）の中で、わが国を代表して唾液腺腫瘍分類の改訂に関わられた東京医科大学医学部の長尾俊孝教授に「唾液腺腫瘍新 WHO 国際分類の解説」と題して、唾液腺腫瘍に関する最新情報をわかりやすく解説していただきます。唾液腺腫瘍の病理や臨床に携わっておられる会員の皆様方のみならず、専門外の皆様方にも唾液腺腫瘍に関する理解を深め最新情報を収集していただくための絶好の機会になるものと確信しております。

会員の皆様がたには多くの演題をご登録いただきますとともに、お近くで唾液ならびに唾液腺に興味を持っておられる方々にもお声がけいただき、学術集会に奮ってご参加くださり活発なご議論をしていただきますようお願いいたします。今回は文京学院大学名誉教授の芝紀代子先生のお世話で、同大学本郷キャンパスの瀟洒な会場をご用意いただくことになりました。都心の素晴らしい環境の中で、学術集会副会長の千葉大学医学部の岡本美孝教授ならびに会員の皆様方のお力添えをいただきながら本学術集会を記憶に残る学術集会にさせていただきたいと存じます。11 月 25 日に学会場でお目にかかれますことを楽しみにしております。